様式３（2020.06改）

作成日　**令和4年3月18日**

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372101440
事業所名	グループホーム燦　ふくおか（Aユニット）

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	**評価**
	コロナ禍によって地域との交流がストップしている。 ボランティアの受入れも中断しているが、訪問理美容（有償ボランティア）の受入れについては、「コロナ蔓延防止の重点措置」が解除される時点で再開されることになっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	**評価**
	市の方針に従って、年間6回の運営推進会議はすべて書面開催となっている。 ホームの状況を報告書にまとめ、会議メンバーに送付しているが、毎回報告書の冒頭に「市の通達」を掲載し、会議メンバーの理解を求めている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	**評価**
	書類提出等の必要があれば市役所を訪問するが、新型コロナウイルスへの感染防止の観点から、極力訪問を控えている。 運営推進会議の報告書を地域包括支援センターに届け、担当職員から地域の情報（他ホームの現況等）を聞き取っている。 一時期、市から介護相談員の受入れ要請があったが、コロナ再燃によって実現には至っていない。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	**評価**
	現在、「コロナ蔓延防止の重点措置」の発令下であり、家族面会は玄関でのガラス越しの面会に限り認めている。 これまでの「ホームだより」を廃止し、運営推進会議の報告書とともに、利用者の近況を伝える写真（A4の台紙に4枚）を家族に送っている。 新たにインスタグラムを開設し、家族にも案内して情報発信している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	**評価**
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	―
総合評価		○

【備考欄】

市の方針に従って、年間6回の運営推進会議はすべて書面開催となっている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎									